



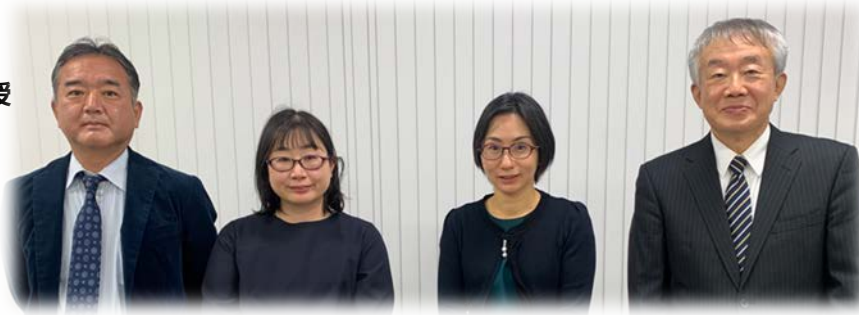
広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC） オープンカンファレンス（乳がん）

2022年12月6日（火）19時00分～ Web開催

【開催経緯】

センターでは、開設以前からこれまで、各病院より選出された委員及びオブザーバーとセンターの医師で、適応疾患や治療プロトコールについて検討する「臓器別検討会議」を定期的に開催してまいりました。センターに紹介していただく患者さんの状況が安定してきたことから、より多くの医師や医療従事者の皆様へ、HIPRACのことや各臓器のがん治療における最新情報（手術・放射線治療・薬物療法等）を提供する場を作るべく、オープンカンファレンスを開催する運びとなりました。今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Webで開催いたしました。

【一番左】
角舎診療准教授



【一番右】
永田センター長

【左から2番目】
平岡医師

【右から2番目】
土井医師

当日は、永田センター長からHIPRACの現状を報告後、角舎座長の進行により、当センターの土井医師から「HIPRACにおける乳がんに対する放射線治療」と題して講演を行い、次に、広島大学病院 乳腺外科 平岡医科診療医から「乳がん治療における最近の動向」と題して講演を行っていただきました。

最後に、がん診療連携拠点病院や診療所等から参加いただいた委員及びオブザーバーによる意見交換を行いました。

参加者は66名で、盛会裏に終了することができました。当日の様子をご紹介します。

《HIPRACの現状について》

19時00分～19時15分

◆報告 広島がん高精度放射線治療センター 永田 靖 センター長

講演1 《HIPRACで行っている乳がんに対する放射線治療》

19時15分～19時35分

◆講師 広島がん高精度放射線治療センター 土井 歆子 医師

- 早期乳癌における放射線治療の照射範囲について、エビデンスを基にまとめた。
- 乳癌に対する放射線治療の治療効果を示す臨床試験は、試験開始から結果が出るまで15年程度かかることが多いため、エビデンスのアップデートが非常に遅い。
- 実際に乳癌診療ガイドラインにおいて、2018年度版から2022年度版で放射線治療の推奨度に関する変更はあまり目立たなかった。
- 近年は薬物療法の進歩により、相対的に放射線治療の意義が弱まっている可能性がある一方で、腋窩郭清省略の機運が高まっており、腋窩郭清省略の代替治療として放射線治療の必要性も検討されている。
- リンパ領域への照射の必要性・重要性を個々の症例に応じて検討する必要性があり、今後も新たな知見にはアンテナを張って、乳癌に対する放射線治療を取り組んでいきたいと考えている。

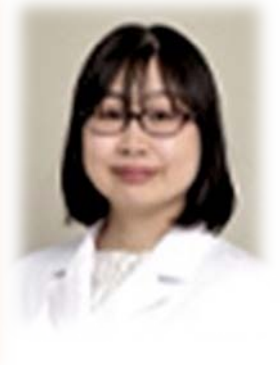


講演2《乳がん治療における最近の動向》

19時35分～20時15分

◆講師 広島大学病院 乳腺外科 平岡 恵美子 医科診療医

- 乳癌は働く世代に多い癌であり、本邦の女性で罹患数は第1位、死亡数は第4位。一方で早期発見・治療により根治できる可能性が高い癌である。
- 乳癌の手術は根治性と同時に整容性を重視した手術が重要であり、乳房再建手術が年々増加している。
- 4年ぶりに乳癌診療ガイドラインが改訂され、特に術後薬物療法の選択肢が増加した。
- 主治医は各々の臨床試験の適格基準を慎重に検討し、症例に応じて適切な治療計画を立てる必要がある。



平岡先生には、最新の乳がん治療の情報をご提供いただき、放射線治療医や放射線治療に従事するスタッフにとって大変勉強になる講演となりました。乳腺外科と放射線治療科が引き続き連携強化を図り、患者さんにとって最善の治療ができる体制を構築していきたいと思っております。

《各施設からの現状報告》

20時15分～20時30分

広島がん高精度放射線治療センター運営協議会 臓器別検討会議の委員・オブザーバーより、各施設の現状等についてご報告いただき、センターとの連携について意見交換を行いました。

いつも患者さんを紹介いただいております先生方からの貴重なご意見を参考に、今後も安全で質の高い治療を提供できるように精進して参ります。

◎この度、参加いただいた委員及びオブザーバーの所属医療機関一覧

- ◆乳腺外科等 : 広島大学病院、県立広島病院、広島赤十字・原爆病院、JR広島病院、JA広島総合病院、呉医療センター、JA尾道総合病院、市立三次中央病院、呉共済病院、マツダ病院、香川乳腺クリニック、はつかいち乳腺クリニック
- ◆放射線治療科 : 広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島がん高精度放射線治療センター

がん治療についての最新情報を提供する場として、このようなオープンカンファレンスを引き続き開催いたします。今後も、**各種がんのオープンカンファレンス**の開催を予定しております。開催が決定次第、ご案内を当センターHPに掲載しますので、皆様からのお申込みをお待ちしております。



【問い合わせ先】

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里三丁目2番2号

(TEL) 082-263-1330 (FAX) 082-260-1331

(MAIL) office@hiprac.jp (HP) <https://hiprac.jp/>

がん医療を
より高度に
より優しく



HIPRAC
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター【ハイブラスック】